

白山の火山活動解説資料（平成 22 年 8 月）

気象庁地震火山部
火山監視・情報センター

火山活動に特段の変化はなく、火口周辺に影響を及ぼす噴火の兆候は認められません。
平成 19 年 12 月 1 日に噴火予報（平常）を発表しました。その後、予報警報事項に変更はありません。

○ 活動概況

・噴気など表面現象の状況（図 1）

白峰（白山山頂の西 12km）に設置してある遠望カメラでは、山頂部に噴気は認められませんでした。

・地震や微動の発生状況（図 2、図 3※）

2 日、5 日、27 日、及び 29 日にかけて、白山付近を震源とする微小な地震がややまとまって発生しました。

白山付近では、これまでも時々地震が多発しており、最近では 2010 年 6 月に同程度の地震活動がありました。

なお、今回の地震活動に伴って火山性微動の発生等、火山活動に特段の変化はみられませんでした。



図 1 白山 山頂部の状況
（8 月 28 日 白峰遠望カメラによる）

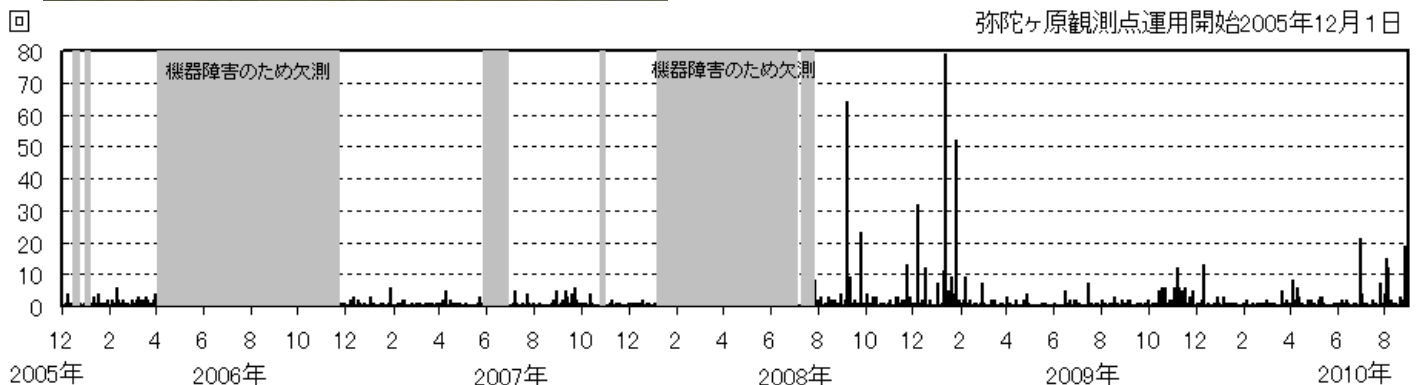


図 2 白山 日別地震回数（2005 年 12 月 1 日～2010 年 8 月 31 日）

この火山活動解説資料は気象庁ホームページ (<http://www.seisvol.kishou.go.jp/tokyo/volcano.html>) でも閲覧することができます。次回の火山活動解説資料（平成 22 年 9 月分）は平成 22 年 10 月 8 日に発表する予定です。

※この記号の資料は気象庁のほか、国土交通省金沢河川国道事務所、東京大学及び独立行政法人防災科学技術研究所のデータも利用して作成しています。

資料中の地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の『数値地図 50mメッシュ（標高）』を使用したものです（承認番号：平 20 業使、第 385 号）。 - 1 -

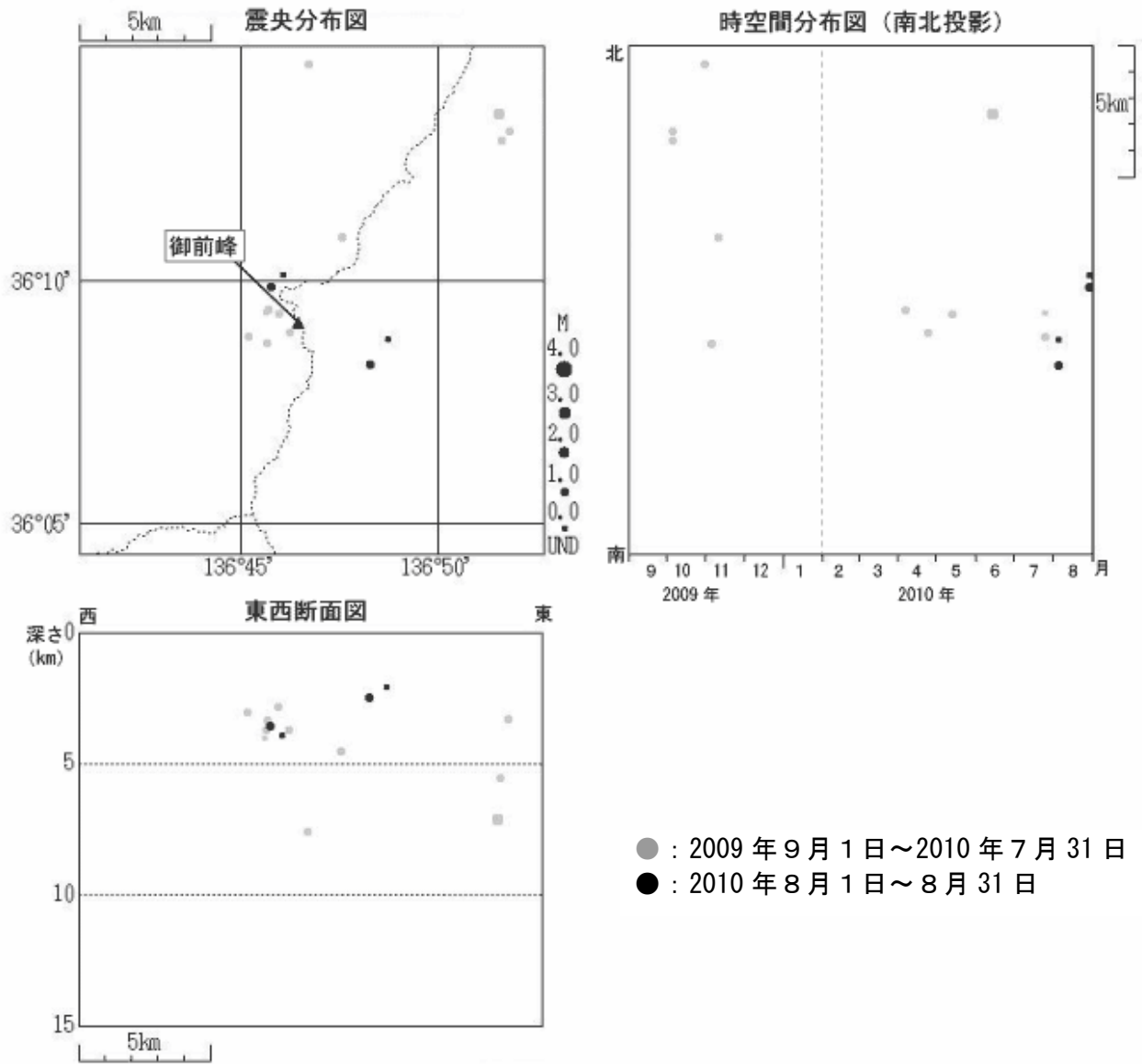


図 3※ 白山 震源分布図（2009 年 9 月 1 日～2010 年 8 月 31 日）

M（マグニチュード）は地震の規模を表します。

図中の震源要素は一部暫定値で、後日変更することがあります。

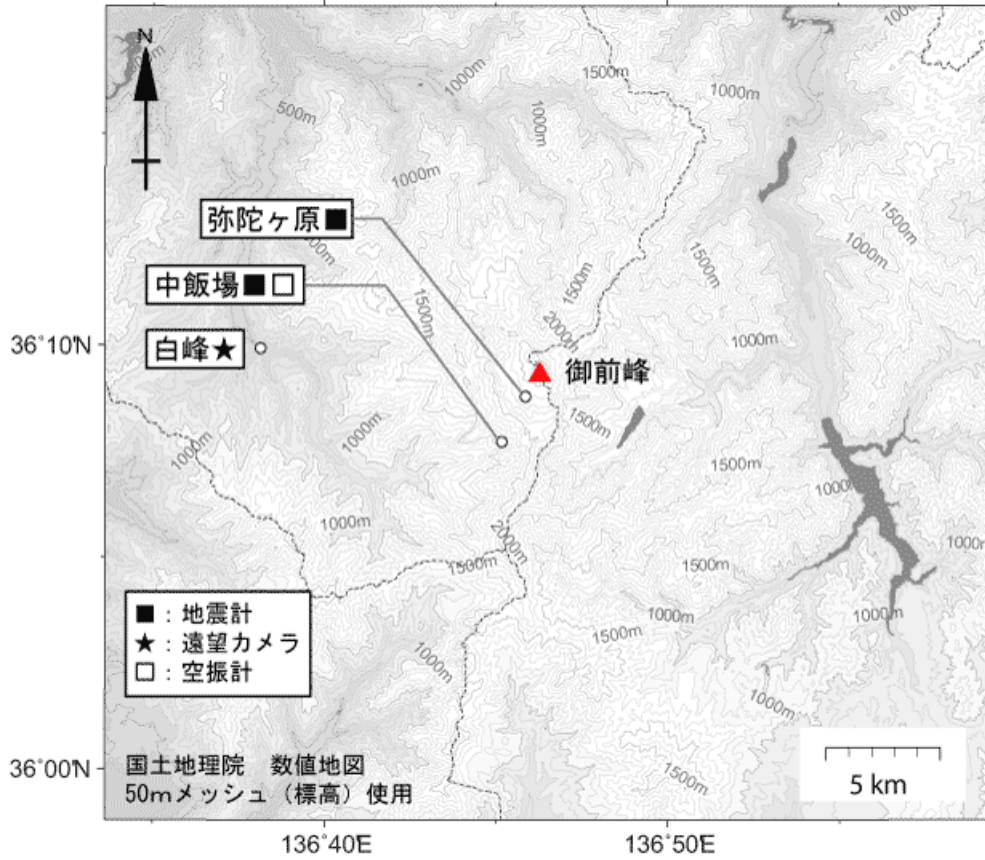


図4 白山 気象庁の観測点配置図（小さな白丸は観測点位置を示しています）
運用開始前の観測点も含まれます。